

令和8年度第1回山県市上下水道事業審議会議事録

召 集 年 月 日 令和8年8月7日（金）

開 催 場 所 山県市役所 2階 201会議室

開 催 日 時 令和8年9月4日（金）午後2時30分から4時15分まで

審議会委員定数 10名

出席した委員 竹 内 治 彦 佐 藤 慎一郎
 戸 松 幸 恵 福 井 康 雄
 宇 野 睦 大 西 一 也
 梅 田 義 孝 河 野 従 子
 土 井 恵 子 村 橋 光 臣 以上10名

欠席した委員 無し

説明のために出席した者 水道課長 今 井 孝 哉
 事 務 局 山 田 昌 宏 鷲 見 保 雄
 高 橋 俊 介 服 部 史 孝

	(開会 午後2時30分)
事務局	次第1 開会
市長	次第2 委嘱状交付
市長	次第3 市長挨拶
事務局	次第4 委員・事務局職員紹介
事務局	次第5 審議会の設置目的・役割の説明
事務局	次第6 会長・副会長の互選
会長	挨拶
副会長	挨拶
市長	次第7 市長からの諮問

会長	次第8 議題 議題について、事務局から説明を求める。
事務局	・令和7年度上下水道事業の決算について報告 ・上下水道事業の経営戦略について報告
委員①	漏水が頻発しているということだが、昨年度はどのような原因が多かったのか。また、何件程度あったのか。
事務局	管耐用年数の40年を超過した管路、特にVP管の漏水が多い。 昨年度は本管の漏水が22件あり、毎年度20件前後発生している。
委員②	前回の上水道料金の改定はいつか。 また、改定時期の目安はあるのか。
事務局	前は令和6年6月に改定している。 これは、平成21年に改定して以来である。
委員②	他の自治体の料金改定に関する動向はどうか。
委員③	改定を行うことが難しいため頻繁な改定はないが、最近では改定時の上げ幅が大きい。
委員①	下水道の接続率はどのように算出しているのか。
事務局	下水道への接続が必要な地域における接続戸数の割合となる。 農業集落排水事業では約8割だが、公共下水道事業では約5割となっている。 現在新規接続者へ補助金を出す取り組みを行っているが、物価高も相まって接続に二の足を踏む市民も多い。
委員③	市の総人口と給水人口とで差があるが、水道に接続していない井戸水等使用者が差分だけいるということか。
事務局	お見込の通り。
委員④	井戸水等使用者の下水道料金はどのように算定しているのか。
事務局	井戸水メーターが設置済みの場合はメーターの指針に基づき算定し、 未設置の場合は世帯人数に応じた見込水量による人数算定方式により算定している。
委員⑤	令和6年度に上水道の料金改定を行ったとのことだったが、その際の経緯について再度整理した上で、今後の料金改定の必要性を議論する必要がある。
委員②	利用者の立場で考えれば、料金は当然安い方が良い。 市民や事業者が納得できる適正な料金となるようお願いしたい。
委員⑥	漏水が増加する中、修繕に係る人件費や材料費等は高騰している。

	上水道の料金改定による収入増収を図らなければ、将来的に必要な修繕ができなくなる可能性もある。
委員⑦	特に高齢者世帯は収入が限定的で非常に厳しい状況にあるため、いかに水道代を節約するかということを考えるが、市の立場で考えれば料金収入が減収することになるため、バランスが難しい。 市民が厳しい状況下にあることをよく考慮した上で、今後の改定の間隔や改定率の議論を求める。
委員①	上水道の料金改定をしなければ今後の事業運営が困難になるという状況は理解できるため、市民の感覚としてどの程度の改定であれば受け入れられるかということを斟酌しながら議論しなければならない。
委員⑧	現状のままでは近い将来に上水道事業の運営が困難になるということだが、単年度黒字化を一つの目安として料金改定を行うということか。
事務局	単年度黒字化を目安として上水道の料金改定を行った場合、改定後間もなく現在と同様の状況に陥り、短い間隔で再度の改定が必要となってしまうため、それ以上の値上げは必要となると考えている。
委員⑨	現在の様々な環境変化は、令和6年度の上水道料金改定時点では予測が難しかったと推察される。 この先も見通しを立てることは難しいが、料金改定について市民が納得できる説明ができるよう、今後の闊達な議論を求める。
委員⑩	令和6年度の上水道料金改定時の状況からかなり変化しているため、短期間での改定となるのは致し方ないが、改定後の料金がなぜこの単価になるのかというのを市民にご理解いただけるようしっかりとした説明が必要である。
委員③	料金の改定に当たっては、大幅な改定を一度に行うのではなく、激変緩和措置により、改定を複数回に分けるという事も考えられる。 どの程度物価上昇を見込むか等の見通しについても次回示していただきたい。
会長	ほかに意見はないか。
委員	(全員無し)
会長	議題についての審議は以上とする。 次回の審議内容について確認を求める。
事務局	次回は、令和6年度の上水道料金改定の経緯を再度確認し、これを踏まえた新たな中長期的なビジョンに基づく改定案についてご審議いただく予定。 開催は12月頃を予定している。
会長	これをもって、令和8年度第1回上下水道事業審議会を閉会とする。
(閉会)	午後4時15分)